

平成27年度行政事業レビューシート(復興庁)

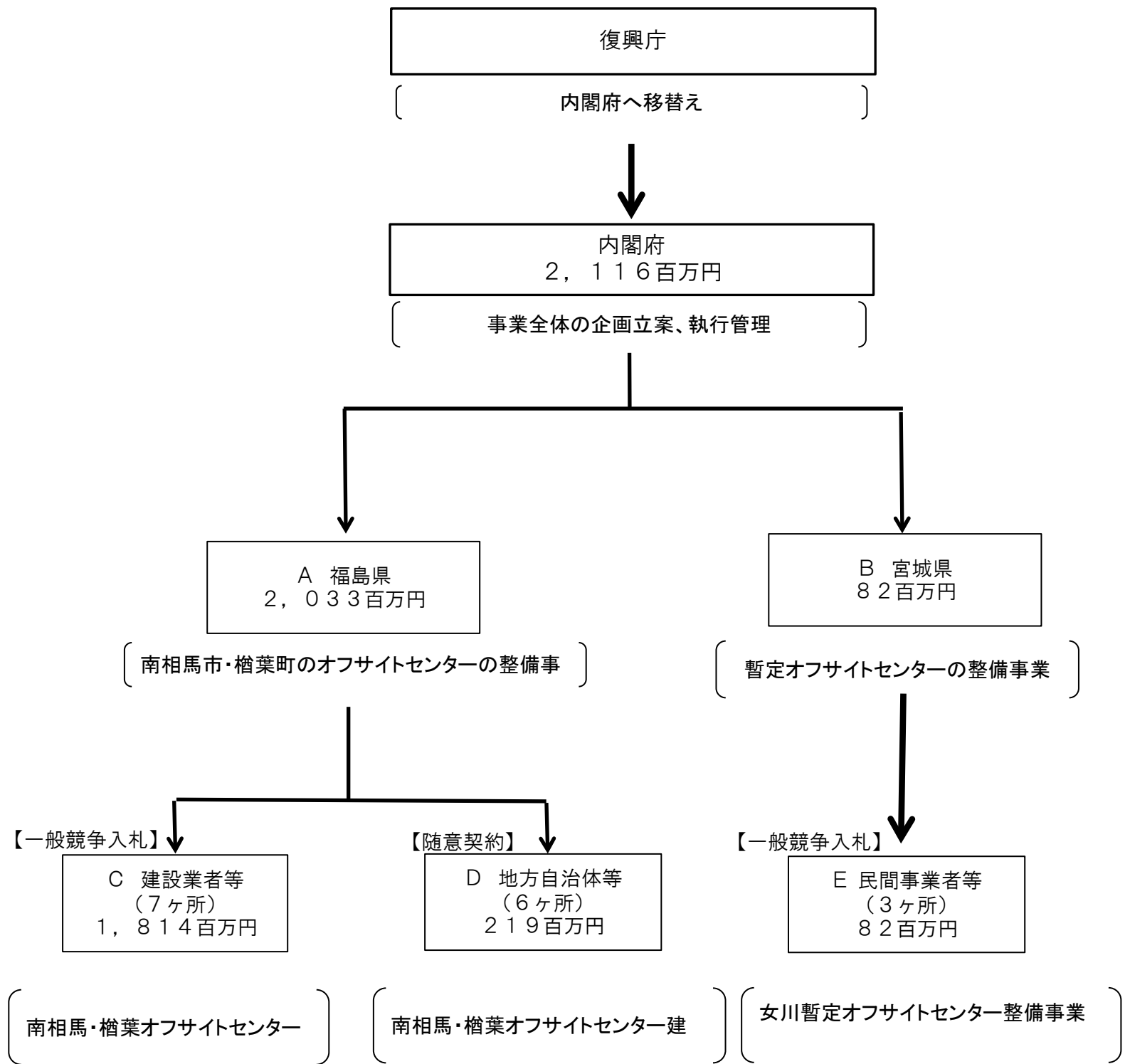
事業名	原子力施設等防災対策等交付金			担当部局	復興庁			作成責任者
事業開始年度	平成24年度	事業終了(予定)年度	終了年度未定	担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)			参事官 小瀬 達之
会計区分	東日本大震災復興特別会計			政策・施策名	政策：復興施策の推進 施策：東日本大震災からの復興に係る施策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する計画、 通知等	防災基本計画(平成26年1月)			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	東日本大震災等により被害を受けた福島県及び宮城県の緊急事態応急対策等拠点施設(オフサイトセンター)等の復旧等を支援する。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	福島県及び宮城県が実施する以下の事業に対して交付金を交付する。 ・平成24年度(繰越)事業として、福島第二原子力発電所用の新オフサイトセンター(楡葉町)の設計を実施。 ・平成25年度(繰越)事業として、福島第一原子力発電所用の新オフサイトセンター(南相馬市)の建設及び女川原子力発電所用の暫定オフサイトセンターの整備等を実施。 ・平成26年度事業として、福島第二原子力発電所用の新オフサイトセンター(楡葉町)の建設を実施。							
実施方法	交付							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	2,740	2,716	2,044	-	-	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	1,843	2,195	2,077	-	
		翌年度へ繰越し	▲ 1,843	▲ 2,195	▲ 2,077	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計	897	2,364	2,162	2,077	0		
執行額	61	1,181	2,116					
執行率(%)	7%	50%	98%					
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	原子力災害現地対策本部及び原子力災害合同対策協議会を設置することが可能な、福島第一・第二原子力発電所用オフサイトセンターを復旧させる。	福島県内の使用可能なオフサイトセンターの数	成果実績	施設	-	0	0	
			目標値	施設	-	1	2	2
			達成度	%	-	0%	0%	
定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 -年度	
原子力災害現地対策本部及び原子力災害合同対策協議会を設置することが可能な、女川原子力発電所用暫定オフサイトセンター※を整備する。 ※平成25年度に整備したオフサイトセンターは暫定であり、東日本大震災で前回のオフサイトセンターの後継については用地選定の見込みが立ってから措置を行う予定。	宮城県内の整備された暫定オフサイトセンターの数	成果実績	施設	0	0	1		
		目標値	施設	1	1	1	-	
		達成度	%	0%	0%	100%		
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	福島県内に建設した福島第一・第二原子力発電所用オフサイトセンター用の建物の数	活動実績	施設	-	0	0		
		当初見込み	施設	-	1	2	2	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	女川原子力発電所用に機能が十分に整備された暫定オフサイトセンターの数	活動実績	施設	0	0	0		
		当初見込み	施設	1	1	1	1	

単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	執行額／対象県数			単位当たり コスト	百万円	31	590	1,058	1,039
				計算式	/	63百万円/2県	1181百万円/2県	2116百万円/2県	2077百万円/2県
平成 27・28 年度 予算 内訳 (単位： 百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	—	0	0						
	計	0	0						

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	原子力発電所周辺にオフサイトセンターを設置することは法定事項である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		-	交付金という形で地方自治体の事業実施を支援している。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	原子力発電所周辺にオフサイトセンターを設置することは法定事項である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	交付先は交付要綱で定められており、交付額も実費計算である。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	オフサイトセンターの建設費用は国が全て購うこととなっている。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-	オフサイトセンターの建設は数年にわたっており単年度でのコスト計算は不適当である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	支出の大多数で競争入札が活用されている。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	オフサイトセンターの建設等に限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	執行率が98%を超えており不用かほとんど発生していない。	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	自治体による事業の実施において一般競争入札が高い割合で行われている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		×	オフサイトセンターの建設が遅延しており、予算の半数近くが繰り越されている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	オフサイトセンターを設置することは法定事項であり、他の手段・方法はない。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		×	オフサイトセンターの建設が遅延している。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	宮城県の暫定オフサイトセンターは現在活用されている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	東日本大震災で被害を受けたオフサイトセンターの復旧については本交付金で手当てし、それ以外でオフサイトセンターに関して必要になる整備を原子力発電施設等緊急時安全対策交付金で実施している。	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	内閣府政策統括官(原子力防災担当)		原子力発電施設等緊急時安全対策交付金		
点検・改善結果	点検結果	交付先県の事業実施計画の見直しに伴う繰越が多かった。			
	改善の方向性	復興期間中という特殊な状況ではあるが、今後は、交付先県での調整状態を更によく把握し、県が事業を十分実施できることを確認しつつ交付決定を行うこととする。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	緊急事態応急対策等拠点施設等の復旧等の観点から必要性の高い事業であり、引き続き効率性に留意しつつ予算の執行を進めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	事業の目的である緊急事態応急対策等拠点施設等の復旧等の達成に向け、引き続き、効率的・効果的な執行に努めていく。平成28年度は計画がないため、予算要求を行わない。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	25新-007	平成26年度	017		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



A. 福島県

E. 株式会社高橋電気工業所

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託	檜葉オフサイトセンター建設	1,024	事業費	女川暫定オフサイトセンター電気工事	80
委託	南相馬オフサイトセンターの建設	987			
委託	檜葉オフサイトセンターの設計	23			
計		2,034	計		80
B. 宮城県			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託	女川暫定オフサイトセンター整備等	82			
計		82	計		0
C. 関場・坪井特定建設工事共同企業体			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	南相馬オフサイトセンター建築工事	603			
計		603	計		0
D. 南相馬市			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
歳入	土地売却等による収入	111			
計		111	計		0

A.福島県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	福島県	楢葉オフサイトセンターの建設等(平成25年度交付決定)	1,024	-	-
2	福島県	南相馬オフサイトセンターの建設等	987	-	-
3	福島県	楢葉オフサイトセンターの設計(平成24年度交付決定)	23	-	-

B.宮城県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県	女川暫定オフサイトセンターの整備等(平成25年度交付決定)	82	-	-

C.建設業者等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関場・坪井特定建設工事共同企業体	南相馬オフサイトセンター建築工事	604	1	100%
2	堀江工業・田中建設特定建設工事共同企業体	楢葉オフサイトセンター建築工事	553	1	100%
3	三浦電気工事株式会社	楢葉オフサイトセンター電気工事	167	2	89%
4	クレハ設備株式会社	楢葉オフサイトセンター機械工事	148	3	100%
5	クレハ設備株式会社	南相馬オフサイトセンター電気工事	144	1	100%
6	広栄電設株式会社	南相馬オフサイトセンター電気工事	117	2	92%
7	田中建設株式会社	楢葉オフサイトセンター造成工事	42	1	99%
8	株式会社エスデー設計研究所	楢葉町オフサイトセンター設計業務	23	4	87%
9	関場建設株式会社	立木伐採業務委託	18	2	99%

D.地方自治体等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	南相馬市	南相馬オフサイトセンター土地取得費	103	-	-
2	楢葉町	楢葉オフサイトセンター物件移転補償	63	-	-
3	楢葉町	楢葉オフサイトセンター土地取得費	49	-	-
4	株式会社エスデー設計研究所	南相馬オフサイトセンター設計意図伝達業務委託	1	-	-
5	株式会社エスデー設計研究所	楢葉オフサイトセンター設計意図伝達業務委託	1	-	-
6	社会福祉法人希望の杜福祉会	楢葉オフサイトセンター物件移転補償	1	-	-
7	東洋安全防災株式会社	楢葉オフサイトセンター備蓄物品購入	0	-	-
8	東洋安全防災株式会社	楢葉オフサイトセンター備蓄物品購入	0	-	-
9	東洋安全防災株式会社	楢葉オフサイトセンター備蓄物品購入	0	-	-
10	楢葉商工業協同組合	楢葉オフサイトセンター物件移転補償	0	-	-

E.民間企業等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社高橋電気工業所	女川暫定オフサイトセンター電気工事	79	4	90%
2	一般財団法人宮城県建築住宅センター	女川暫定オフサイトセンター工事管理	1	9	75%
3	株式会社企画設備設計	女川暫定オフサイトセンター電気設備設計業務	1	7	85%